

中間評価報告書

令和7年10月2日（木）

研究種別	総理研課題	
研究課題名	ブドウ「シャインマスカット」‘未開花症’の発生要因の解明	
研究期間	令和6年度～令和8年度	
評価項目		平均点
1 研究計画の進捗度及び 今後の研究計画の妥当性		3.0
[評価所見]		
<p>○研究は概ね計画通りに進捗しており、一定の成果が得られている。</p> <p>○シャインマスカットは地域資源として重要であり、継続的な研究が求められる。</p> <p>○これまでに得られた知見や発生頻度などの基礎情報を整理し、発生要因の解明に向けて、何が明らかになっていて何が未解明なのかを明確にすることが重要である。</p> <p>○公設試のコンソーシアムと連携などを行い、早急に原因究明を行ってほしい。</p> <p>○農研機構との研究内容の重複を避け、役割分担やすみ分けを明確にする必要がある。</p> <p>○遺伝子解析に関しては、過度に依存することなく、他の手法とのバランスを取った研究展開が望ましい。</p>		